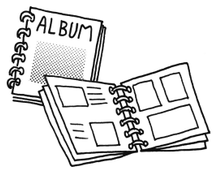
平成20年度　第13号　　発行日　2009. 3. 5

東山たより

中学生の３年間の思いを、７５０字程度に込めた「平成２０年度卒業文集」が手元に届けられました。部活動、合唱コンクール、体育大会応援合戦など数々の行事での思い出がよみがえってきます。また、普段の何気ない出来事からも、生徒たちの心の成長が感じられる素敵なものばかりです。時間を忘れて読み入ってしまいます。

どれも皆さんに読んでいただきたいのですが、その中の一つをここに掲載し、多くの方々への感謝の気持ちをお伝えします。

卒業生の皆さんの輝かしい将来に幸多かれと願っています。



心は変わらずいつまでも

３年１組　生徒

「ちょっとごめんねぇ。仕事に行ったら腰痛くなっちゃってさ。サロンパスってどこにあるん？」
と言い、母は私の部屋に入った。勉強中だった私はうっとうしいなと思いながらも黙って出て行くのを待つ。その時、母に対する不安が込み上がってきた。こんなこと初めてだな。母さんが疲れているとこなんか見たこと無かったかも。どうしたのだろう。体痛めるほど仕事が大変だったのかな。母は爆発音みたいなバカ笑いして、いつもテンション高いイメージしかなかったが、どうやら違うらしい。
思った以上に母は年をとっていた。

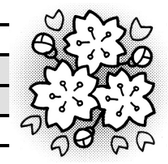
今、私は高校を目指して日々勉強中だ。いずれ心も体も「大人」になり、母から「自立」をしていくだろう。そうやって自分は少しずつ成長していくのに、小さいころから頼り切っていた優しい母は、少しずつ老いていってしまう。その事実が毎日を過ごすことで思い知らされ、胸が痛くなった。
「あれっ。まだ起きてたの？」
「ん～。もう寝るけどね。あと全部の電気切っといてよ。」
もうとっくに寝ていると思ったのに。こうやって母が夜遅くまで起きていてくれたことはしばしばあり、私はうれしく思っているのだけど、果たして気づいているだろうか。

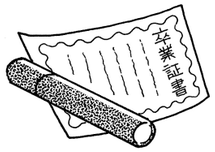
母の体が老いて変わっていくのは確かだ。しかし、子どもを思う優しい心は変わらない。そう思うのに反抗したりわがままを言ったりする「子ども」の私は本当に情けない。だからこそ、「自立」をした時は精一杯の親孝行をするのだ。あなたがくれた優しさにこの人生をかけ、いつか今ある思いを伝えたい。
「あなたの子どもで幸せです。ありがとう。」

感謝の気持ちを込めて歌います　卒業の歌「仰げば尊し」「大地讃頌」

3月行事予定

日	曜	内　　容
1	日	
2	月	スクールカウンセラー来校 ３年特別日課　②全校卒業式練習
3	火	３年特別日課 ①金５　②③卒業式予行演習　　④金６ 生徒会選挙立候補締め切り
4	水	３年特別日課 ①水５　②全校卒業式練習　③同窓会入会式
5	木	①木３　②３年修了式（全校参加） ⑤⑥卒業式準備
6	金	卒業式・壮行会 １・２年生登校完了　8：00 ３年生登校　　8：30～9：00
7	土	清掃ボランティア13:30 北部公民館まつり生徒ボランティア9:00
8	日	北部公民館まつり生徒ボランティア9:00
9	月	スクールカウンセラー来校　　ＡＬＴ来校 ①月２　②月３　③月４　④月５ ⑤ダンプカー教室13:30～15:00 委員会・立案会・代議員会（最終）
10	火	交通安全指導日（1年）　ＡＬＴ来校 第２回選挙管理委員会
11	水	ＡＬＴ来校
12	木	ＡＬＴ来校　ポルトガル語通訳来校（AM）
13	金	全校集会
14	土	数学検定
15	日	≪家庭の日≫
16	月	スクールカウンセラー来校
17	火	⑤⑥生徒会役員選挙（授業後開票）
18	水	
19	木	交通安全指導日(２年) ポルトガル語通訳来校（AM）
20	金	≪春分の日≫
21	土	
22	日	
23	月	スクールカウンセラー来校 １・２年給食終了 ③通学班集会　　④学活　　⑤教室移動
24	火	ポルトガル語通訳来校（AM） １・２年修了式・生徒会役員認証式
25	水	春季休業（～４／６）
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	





「第３４回卒業証書授与式」のご案内

平成２０年度「第３４回卒業証書授与式」を下記により行います。ご多用とは存じますが、卒業生の保護者の皆様には、ぜひご出席いただけますようご案内いたします。

１　日　時　　平成２１年３月６日（金）
　　午前９時３０分開式
　　（保護者受付　8:30～9:10）
２　場　所　　東山中学校　第１体育館
３　お願い
・駐車場は運動場です。お帰りは、西門への一方通行としますので、ご協力ください。
・スリッパをご持参ください。
・来賓入場が９時２０分です。それまでにはご着席ください。
・男子生徒の保護者の方は、舞台に向かって右側の保護者席へ、女子生徒の保護者の方は左側へお願いします。
・卒業式後、運動場で壮行会を行います。卒業生と共に校門を出ていただき、一緒にお帰りくださるようお願いします。

「北部公民館まつり」のご案内

１　日　時　　平成２１年３月７日（土）～
　　３月８日（日）
　　９時～１６時（８日は１５時まで）
２　場　所　　北部公民館内
３　その他
・東山中和太鼓部も出演（７日　9:30～）
・生徒及び先生ボランティアも参加します。
　（延べ４１名）
・皆さんも東山学区の芸術・文化、催し物を通して、地域の方々とふれあいを楽しんでみましょう。

１年生　ありんこ歩行を終えて

２月２６日（木）長距離歩行を行いました。前日まで雨続きで、天気を心配していましたが、当日は、青空が見られるさわやかな天候になりました。生徒たちは、元気いっぱい学校をスタートしました。交通立ち番で、途中何度か生徒と顔を合わせましたが、距離が長くなるにつれて、疲れが見られるようになりました。それでも、お互いに声を掛け合いながら、気持ちを盛り上げてがんばろうとする生徒をたくさん見ました。この長距離歩行のスローガンである『ありんこ歩行～一人の思いやりから大きな団結～』を実践する姿にとてもうれしくなりました。この長距離歩行を無事終えることができたのも、交通指導にご協力いただいた保護者の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

さて、１年生もあとわずかで終わります。数々の行事や部活動、授業を通して、生徒たちは、東山中生としてたくましく成長してきました。４月からは、２年生となります。東山中の中堅としての活躍が楽しみです。

「ありんこ歩行」
１年４組　生徒

１７ｋｍという道のりは、僕にとって初めてでした。足が痛くて大変でした。でも、豊田スタジアムに着いたとき見た緑のグランドには感激しました。そのとき思ったことは、一人だったら絶対に歩けなかったなあということです。仲間がいたから歩けたのだと思いました。みんなと歩いた時間はとても貴重なものになりました。友人関係が前より強固なものになった気がします。山下先生が言ってみえたように、「つらかったけど、楽しかった」長距離歩行でした。これからもこの関係を大切にして、部活動などにがんばっていきたいです。

ありんこ歩行の様子

２年生　立志の会･立志講演会

２月６日（金）立志の会には多くの保護者の方に参加いただきありがとうございました。今年度はインフルエンザの流行と重なり、学年での練習機会がなかなかもてませんでした。それだけに、ひとりひとりの力強い決意発表は、この機会に心動いての成長だととても頼もしく思いました。

立志の会での合唱は、本番もさることながら、練習時に心の動きがみられました。

この歌で何を表現するの？どんな自分になりたいの？みんなで歌う意味は？
「答えなんてないけれど、自分だってできていないけれど、もっとちゃんとやりたい。自分たちにはできると思う。」と呼びかけるリーダーに心合わせていったようでした。すると澄み渡るような気持ちと歌声が広がり、ひとりずつが“気持ちい

２年生全員による合唱「手紙　～拝啓　１５の君へ～」

い”と感じたようです。なかなか言葉では表せない、立志の会で歌う意味を実感した瞬間でした。

「高林美香さんに出会えて」
２年４組　生徒

わたしは、すごく幸せなことに五体満足で生まれてきました。この講演会を聴くまでのわたしは、障害者の方に対していつも暗くて悲しそうなイメージをもっていました。でも、それは間違っていました。高林さんはいつも笑顔で明るくて、むしろわたしたちより明るく生きていらっしゃいました。

「どうしてそんなに明るく生きられるのだろう。」話を聴くと、高林さんはちゃんと自分の体の障害を受け入れて、明るく生きていたのです。高林さんは足が不自由なこと以外は他の人と一緒で活発です。

明るく手を差しのべてあげるだけで、障害者の方はすごく喜んでくれます。だから、わたしは明るく手を差しのべてあげられるような人になりたいです。

３年生　卒業に当たって

「ありがとう」という気持ちで
３年主任

先日、生徒会の主催で卒業生を送る会が行われました。その中にはスライドによる３年間の振り返りがありました。自然教室、職場体験、長距離歩行、立志の会、修学旅行、体育大会、文化活動発表会などの行事に真剣に取り組んでいたことが思い出されたことでしょう。

さて、卒業式まであとわずかになりました。義務教育の締めくくりをするためにも普段の生活を充実させることが大切です。たとえば、１０分前登校ができる。服装や身だしなみの乱れがない。清掃、給食当番などの係り活動に熱心に取り組むなど当たり前のことが当たり前にできる卒業生であってほしいです。今の自分があるのも様々な人々の支えがあったからだと思います。友達、先生、地域の方、そして、両親に対して感謝の気持ちをこめてありがとうという気持ちをもって生活できればいいなと思います。

「全ての人に、感謝！」
３年３組　生徒

僕たちは先生方にとても恵まれていると思います。時には怒られたり、一緒になって楽しんだりして何事にも僕たちのことを一生懸命に考えてくれました。そして、その中に愛情のこもった指導を感じることもありました。そのお陰で僕たちは大きく成長することができました。３年間を振り返ってみるとても短かったように思えますが、その中には仲間や先生方との思い出かつまっています。そんな仲間、先生方、支えてくれた家族、全ての人に感謝します。３年間ありがとうございました。

卒業生を送る会　２／２７

「卒業生を送る会を行って」
生徒会長

いつでも何事にも精一杯努力していた先輩方。私たちの瞳に映る先輩方は、どんな時もきらきら輝いており、常に私たちのあこがれでした。しかし、そんな先輩方と過ごす時間も残り少なくなってきました。そこで、私たちはいままでの感謝の気持ちを伝えるために卒業生を送る会を行いました。

１・２年生の飾り付けからはじまり、本当にたくさんの人に協力してもらいました。在校生は、感謝の気持ちを込めて全員で歌を歌うなど、一人一人の思いが詰まった最高のプレゼントをすることができました。

全校で合唱した生徒会テーマソングの「道」は、今まで何度か歌った合唱の中でも一番感動しました。やるときはちゃんとやるという、東山中の伝統が卒業生から在校生へと引き継いだ瞬間のように感じられました。

今回の「卒業生を送る会」で、私たち在校生の思いを伝えることができたと思います。この気持ちを忘れずに、これからの東山中を、何事にも精一杯取り組める人でいっぱいにしたいです。

出会いを忘れずに

「感謝の気持ちを込めて･･･」
２年３組　生徒

３年生の先輩方、学校生活や部活動など、いろいろとお世話になりました。先輩方は私たちにとって憧れであり、ひとつの目標でもありました。

私はバレーボール部に所属しています。先輩達の真剣に練習している姿を見て、チームワークや声の大切さを知りました。そして、先輩達のふだんの素直な優しさに「私もこんな先輩になりたい。」と思えるようになりました。他にも、委員会や生徒会活動でも、先輩方の学校をよくしようとする気持ちが伝わってきました。

これから、それぞれの道に進んでいっても東山中学校のことを忘れないでいてほしいです。そして、先輩方のよいところをしっかりと受け継いでいきます。ありがとうございました。

「先輩への感謝」
１年６組　生徒

私は３年生の先輩方にお世話になったことが二つあります。

１つ目は部活動です。ラケットの振り方や打つ時のかまえ方がわからない私に、最初からわかるように優しく教えてくれました。また、声をがんばつて出していた時に、「いい声してるね」と言ってもらったことが、とてもうれしかったです。これからもがんばろうと思いました。

２つ目は応援リーダーです。体育大会を経験したことのない私たちにどんな感じなのか教えてくれたので、とても考えやすかったです。先輩がいてくれたからこそ取れた優勝だと思いました。

私も３年生になったら、誰にでも優しく、後輩の見本になれるような先輩になりたいです。一年間ありがとうございました